

副村長に 松永さんが再任



副村長 まつなが ひでゆき
松永 英敬

副村長再任のごあいさつ

令和7年第4回占冠村議会定例会において議会のご承認をいただき、みたび副村長の重責を拝命することになりました。身に余る光栄であると同時に、引き続き村政への貢献の機会を与えていただきましたことに深く感謝申し上げます。

これまで田中村長をはじめ、議会の皆様から賜りましたご指導、村民の皆様の温かいご支援、村職員の協力に支えられ、与えられた任期を務めることができたものと、心より御礼申し上げます。

副村長には、村長と職員の間にとって村長の公約実現という短期的な成果と、将来を見据えた村づくりという中長期的な視点での合理性や公平性のバランスをとる役割が求められていると考えております。そして、このことを両立していくための礎である安定した行財政運営に鋭意努力する所存です。

村づくりの主体である村民の皆様が、安心して心豊かに暮らすことができるよう職員一丸となって心を尽くすとともに、自身のこれまでの至らなかった点を肝に銘じ、議会との対話を大切にしながらしっかりと連携し、村民の幸せと占冠村の発展に邁進してまいります。

今後とも、村民の皆様のご理解とご支援を賜りますよう、心からお願い申し上げます。

田中村政 第3期始動

8月26日告示の占冠村長選挙にて無投票当選を果たし、9月1日に当選証書が授与されました。

田中村長より村民の皆さんにごあいさつ申し上げます。



占冠村長 たなか まさはる
田中 正治

村長就任のごあいさつ

この度の村長選挙にあたり、ご理解と温かいご支援により無投票当選の栄を与えていただき、心より感謝し厚くお礼申し上げます。

3期目の村長選挙に臨むにあたって、これまでの経験を活かし基本的な政策を継続し、8年間の成果をより確実なものとすることはもちろん、新たな課題に向けた取り組みを目標として立候補しました。

村政執行の基本を、すべての村民が報われる社会をめざし、安心して住み続けることができる村、持続可能な村となることを念頭に、3つの基本的な考えを申し述べてきました。

1つ目は、持続可能な地域づくりとして、農業・林業・観光業の振興による経済循環が活発な社会、移住・定住・起業が考えられる社会、それぞれの特性を生かした集落づくりを進め、働く方々の汗が報われる村づくりであります。

2つ目は、安全で安心な暮らしを守る基盤づくりとして、地

域医療や福祉施策の充実、地域交通、防災対策など生活インフラの拡充とボランティアなどを含めた地域協働による、安心して暮らせる村づくりであります。

3つ目は、未来を託す子どもたちの環境づくりとして、安心して子どもを育て、働き続けることのできる支援の拡充、情報通信技術に対応した教育環境の整備充実、平和や国際感覚を体験できる教育など、子どもたちがいきいきと学び、郷土を自慢できる村づくりであります。

私自身の力は微力ではありますが、職員の手も借りて、情報発信をしっかり行い、村民の皆さんのご意見をいただきながら、議会議員の方々とも協力し合い、住みよい郷土占冠をつくるため邁進いたしますので、どうかこれからも一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

これから寒い時期を迎えますが、ご健康には充分留意し元気に暮らされることを願い、村長就任のごあいさつといたします。

占冠村長 田中 正治

住民懇談会を開催します

村では、年に1回、村民の皆さんと村づくりについて話し合う「住民懇談会」を開催しています。それぞれの地域をより良くしていくためにも、皆さんのご意見やアイデアをお寄せください。



日 時		場 所
11月5日(水)	午後6時から	美園地区集会所
11月6日(木)	午後6時から	トナムコミュニティセンター
11月7日(金)	午後6時から	占冠地域交流館
11月12日(水)	午後6時から	占冠村コミュニティプラザ
11月13日(木)	午後2時から	双珠別住民センター
	午後6時から	川添団地集会所

企画商工課広報統計担当 ☎ 56-2124